東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

## 不適合情報

2020年10月27日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf

## 1. G I グレード O件

## 2. G II グレード 1件

N	D. 号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点 から見たグレード
1	7 <del>号</del> 機	タービン建屋大物搬入口から固体廃棄物貯蔵庫へドラム缶の構内運搬に際して、運搬記録では物品の移動に関する線量当量率の基準を超えた値が記載されていたが、運搬していたことを確認した。当該ドラム缶については、速やかに線量当量率の再測定を行ったところ、実際には基準値を下回っており、放射線安全上の影響はなかったことを確認済。当該事象の原因を調査。 【2020年10月26日公表済】 https://www.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2020/20201026p.pdf	2020/10/23	GШ

## 3. G エグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1		残留熱除去系熱交換器(A)入口冷却水流量計器ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2020/10/19	